

東京都市大学大学院 工学研究科都市工学専攻に 社会人選抜「社会基盤マネジメント」プログラムを新設 —総合的マネジメント力を有する次世代リーダーを育成—

東京都市大学（東京都世田谷区 学長：三木 千壽）では、2016年4月に大学院工学研究科都市工学専攻に、社会基盤整備事業に求められる実践的なマネジメント力を育成する社会人対象のプログラム「社会基盤マネジメント」を新設します。

近年、アジア各国を始めとする海外の土木工事現場では、修士号を有する現地技術者の増加に伴い、現場管理を担うプロジェクトマネージャーにも修士号の取得が求められています。しかし、既に国内で働く現場管理者の中には修士号及び博士号を有しない方も多く、日本の企業がプロジェクトマネージャーとして派遣したくとも、要件を満たさないケースが増えてきています。

そこで本学では、優秀な技術者がグローバルに活躍する際に、現地で必要とされる修士号（工学）及び博士号（工学）を、社会人が働きながら取得できる本プログラムを設置し、社会の要請に応えることとしました。

プログラムでは、建設契約管理技術を中核にして、BIM^{※1}/CIM^{※2}といった最先端のICT^{※3}やPPP^{※4}/PFI^{※5}などの社会基盤マネジメントにおける活用や、それらに関わる課題解決のための数理手法など総合的な学習を行います。また実践的な研究に取り組むことで総合的マネジメント力を有する次世代リーダーを育成し社会に貢献してまいります。

なお、社会人選抜を経た全入学生は、修士課程では授業料50%減免、博士後期課程では授業料90%の減免が適用され、アクセスに優れた渋谷サテライトクラス（東京都渋谷区）で、土日限定の講義を受講します。

東京都市大学大学院 工学研究科都市工学専攻 社会基盤マネジメントの概要は別紙のとおりです。

- ※1 BIM: Building Information Modeling (ビルディング インフォメーション モデリング) の略称。
建築の3次元形状に加え、仕上げ・設備機器・配管・価格・維持管理まで含んだ情報による3次元のバーチャルな建築手法。
- ※2 CIM: Construction Information Modeling (コンストラクション インフォメーション モデリング) の略称。
ICT (情報通信技術) を利用して公共事業の業務プロセスにおける各情報の一元化や業務改善による効率向上を図ることで、事業の安全性や品質、コスト縮減を実現する仕組み。
- ※3 ICT: Information and Communications Technology (インフォメーション アンド コミュニケーションズ テクノロジー) の略称。
情報・通信に関する技術の総称。
- ※4 PPP: Public-Private Partnership (パブリック・プライベート・パートナーシップ) の略称。公民連携。
- ※5 PFI: Private Finance Initiative (プライベート・ファイナンス・イニシアティブ) の略称。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

～本件に関するお問い合わせ先～
学校法人五島育英会 法人本部広報グループ
Tel : 03-3464-6916

東京都市大学大学院 工学研究科都市工学専攻
「社会基盤マネジメント」プログラム 概要

■開設時期■

2016年4月

■実施キャンパス■

東京都市大学 渋谷サテライトクラス（東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビルB1階）

■募集定員■

- ・修士 課程：24名
 - ・博士後期課程：6名
- ※募集人数は、都市工学専攻の全体の募集定員となります。

■2016年4月入学生募集の志願者数および合格者数（社会基盤マネジメントのみ）

- ・修正 課程：（志願者数）13名 （合格者数）13名
- ・博士後期課程：（志願者数）5名 （合格者数）5名

■学納金■

- ・入学金：270,000円
- ・授業料（年間）／ 修士 課程：1,190,000円
博士後期課程：1,190,000円

※社会人選抜の全入学者は、修士課程では50%、博士後期課程では90%の授業料の減免が適用。
（修士課程では2年、博士後期課程では3年の修業年限のみ適用）

■特徴■

- ・社会基盤整備事業の企画、計画、執行、遂行、維持に求められるマネジメント技術を体系的に捉えたカリキュラム
- ・社会基盤整備事業に関する知識や意義などを、さまざまな角度から考察できる場を得られるプログラム
- ・ビジネスの最前線で活躍するビジネスマンのために講義は原則月1回の土日に集中的かつ効率的に実施
- ・キャンパスはアクセスに優れた渋谷駅前
- ・実践的なマネジメント力を培うために少人数制で、講師との対話型講義を実施
- ・修士課程では、授業科目18単位（9科目相当）の修得が必要
博士後期課程では、授業科目4単位（2科目相当）の修得が必要
※上記以外に研究指導に関わる科目などの修得が必要。
- ・入学時期は4月および9月

■新規開講される科目■

（前期科目）

建設プロジェクトマネジメント特論、国際建設マネジメント特論、建設プロジェクトマネジメントシステム特論、社会基盤と経済分析特論、マネジメント数理特論、リスクマネジメント特論、社会基盤情報マネジメント特論、ITプロジェクトマネジメント特論

（後期科目）

国際建設契約管理特論、PPP/PFI特論、国際コンサルティングエンジニアリング特論

学校法人 五島育英会 東京都市大学について

- ・所在地 工学部、知識工学部、大学院工学研究科
(世田谷キャンパス)
〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1

環境学部、メディア情報学部、大学院環境情報学研究科[環境情報学専攻]
(横浜キャンパス)
〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1

都市生活学部、人間科学部、大学院環境情報学研究科[都市生活学専攻]
(等々力キャンパス)
〒158-8586 東京都世田谷区等々力 8-9-18

- ・学 長 三木 千壽
- ・創 立 1929 (昭和 4) 年
- ・学生数 7,796 名 (大学 7,231 名 大学院 565 名) <2015 (平成 27) 年 5 月 1 日現在>

・学部学科編成<2015(平成 27)年度>

工 学 部	機械工学科、機械システム工学科、原子力安全工学科、医用工学科、電気電子工学科、エネルギー化学科、建築学科、都市工学科
知識工学部	情報科学科、情報通信工学科、経営システム工学科、自然科学科
環境学部	環境創生学科、環境マネジメント学科
メディア情報学部	社会メディア学科、情報システム学科
都市生活学部	都市生活学科
人間科学部	児童学科

(以上、6 学部 18 学科)

大学院工学研究科	機械工学専攻、機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、生体医工学専攻、情報工学専攻、建築学専攻、都市工学専攻、システム情報工学専攻、エネルギー化学専攻、共同原子力専攻
大学院環境情報学研究科	環境情報学専攻、都市生活学専攻

(以上、2 研究科 12 専攻)

- ・東京都市大学ウェブサイト：<http://www.tcu.ac.jp>